

特許出願済

既存データを基に業務プロセスを可視化してご報告するサービス

EVOLUO-ProcessEye可視化分析(一括)サービス

現状の業務プロセスの課題

- 想定と現場業務プロセスの乖離
度重なる新商品の追加、制度変更により、設計当初の想定と現状プロセスが乖離。更に、情報システムのブラックボックス化などによって、業務プロセスの全体像が把握困難
- 全社ベースで業務プロセスの実態把握が困難
人手によるヒアリングや事務量分析によるサンプル調査では漏れが発生する可能性があり、全社の状況把握が困難。社員同士による内部牽制上の限界、部門間のばらつきの状況把握に時間が掛かり困難
- 業務プロセスへ影響を与えている要因の特定が困難
時間経過による変化、季節変動、商品特性など、プロセスそのものへの変動要因を特定困難

業務プロセスの可視化を実現するEVOLUO-ProcessEyeの概要

- お客様が既に所有されている業務システムのデータベースから、「どのデータがどのような流れで業務に利用されたか」を示す情報を抽出する世界初の技術(特許出願済)を使用して、一連の業務プロセスを可視化することで、現場の実態を示すプロセス図としてお客様へ報告書を納品するサービス商品です。
- 既存情報システムのデータベースのデータから、問題の可能性や改善の余地がある業務プロセスを発見し、業務のプロセスの改善に利用することが可能です。

EVOLUO-ProcessEyeの特長

- 既存情報システムのデータベースのデータから業務プロセスの実態を表すプロセス図を短期間に可視化
- 例外や手戻り等の非効率なプロセスを可視化し、情報システムや業務プロセスの改善ポイントを把握
- 業務プロセスの比較(組織・商品ごと等)や、不正の疑いがあるプロセスを可視化(内部統制の強化)
- 分析対象のシステムはOS/データベースの種類/ベンダ/アプリケーションなどを問わず対応可能
- 既存のお客様所有のシステムに改造が不要で、既存のシステムに負荷を掛けることなく、安全、確実に実施可能

活用/適用イメージ

DBデータ
(OS/ベンダ問わず)

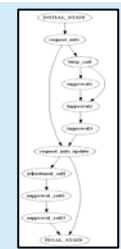
データ抽出

世界初 業務プロセス生成技術



プロセス分析

典型プロセス



例外プロセス

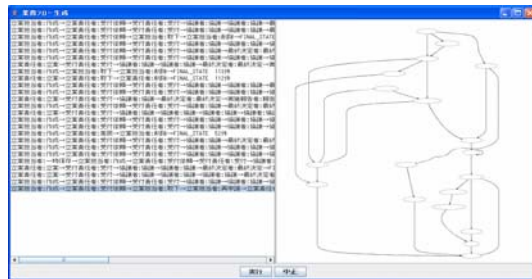


(その他ボトルネックやばらつき等の分析が可能)

■ EVOLUO-ProcessEyeの効果

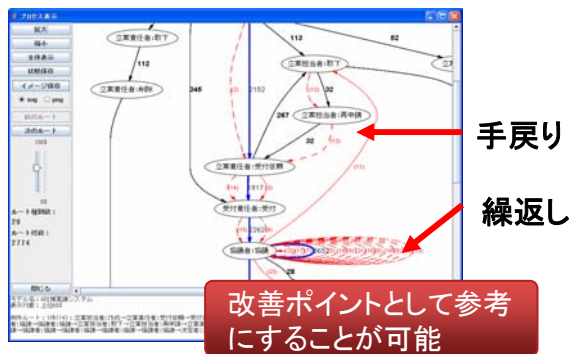
既存のデータベース内のデータからプロセス図を生成

- 特定業務部門の専門家やコンサルタントを長期間拘束することなく、実際のデータに基づき短期間で現場のプロセスの実態を可視化します。
- この報告サービスを利用することで、人手によるヒアリング分析で課題となる思い込みや、社員同士による検査での内部牽制上の限界を排し、実際のデータの裏付けをもって現場の業務プロセスの実態を可視化します。



さまざまな切り口による業務プロセスの分析

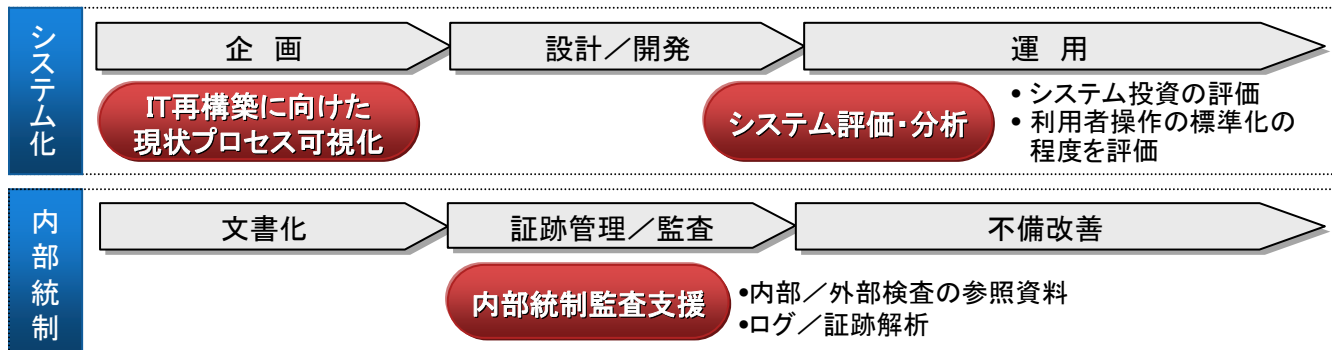
- 生成されたプロセス図は、様々な角度で分析
- ワークフローシステム上の業務プロセス以外に、従来は困難だったワークフロー以外のシステムや複雑な業務プロセスについても業務プロセスの実態を把握可能
- 典型プロセスや例外プロセス、繰り返しや手戻りのほか、ボトルネックやばらつき、期間や部門でのプロセスそのものの比較などが可能



■ 想定される利用シーン

EVOLUO-ProcessEyeを利用した業務プロセス改善やITシステムの分析／検討シーン

業務システムの見直し／内部統制のプロセスにおいて、下記のような活用シーンが想定されます。



▶ ProcessEyeはあくまで「現状を可視化する」サービスとなります。本サービスの結果、発見された課題について、具体的な解決策の検討やシステム再構築における要件分析や要件定義が必要な場合には、通常のシステムエンジニアリング支援契約やコンサルティング契約が必要となります。

■ サービス体系

EVOLUO-ProcessEye可視化分析(一括)サービス

現状の業務プロセスをスポットで分析するサービスです。

- 【定型分析】 定型的な切り口による分析サービス (一括払い)
- 【個別分析】 お客様希望の条件による分析サービス (一括払い)

■ ご提供価格

EVOLUO-ProcessEye可視化分析(一括)サービス

個別見積(分析対象のデータ量／報告内容に応じた従量制)